

KIBI SHINKIN BANK MINI REPORT 2024.9

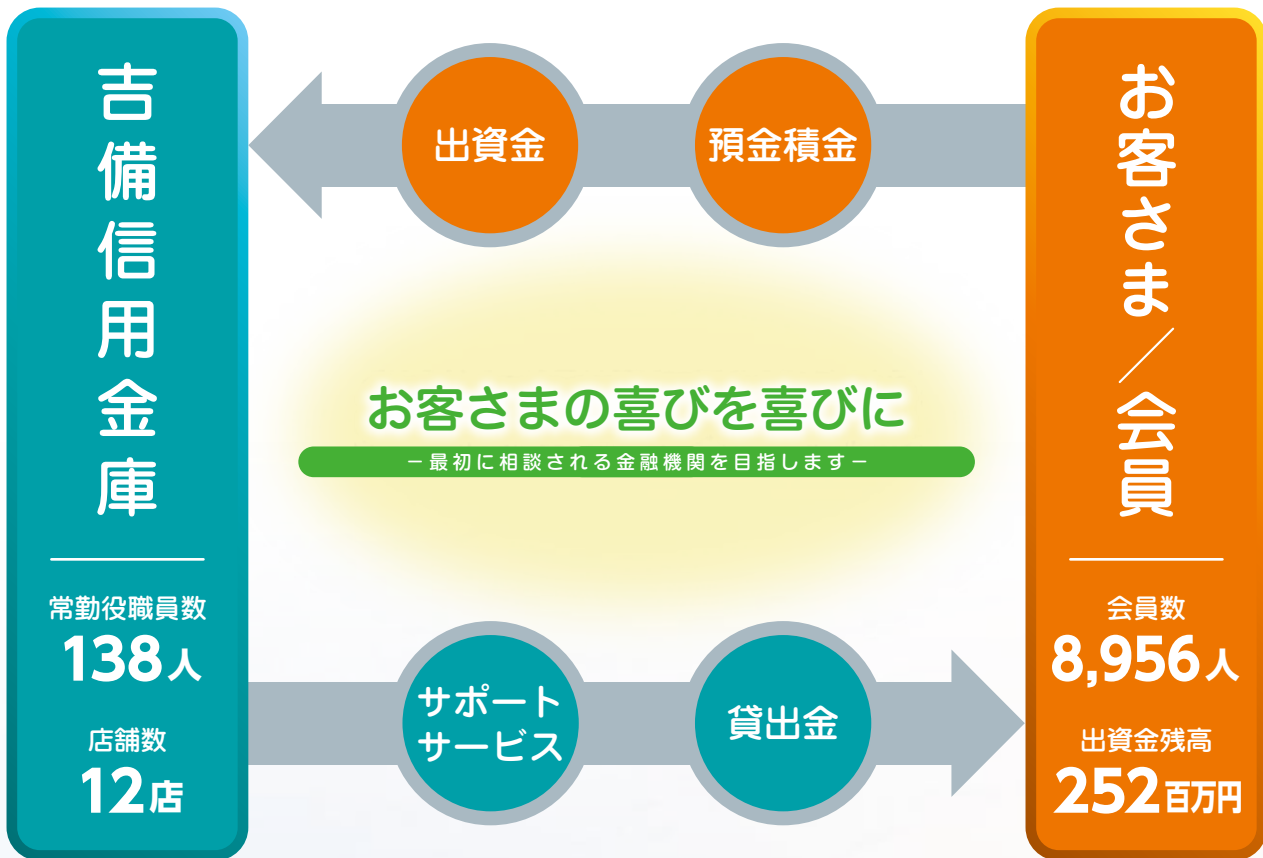
吉備信用金庫の経営情報
2024年4月1日～2024年9月30日



心のふれあい大切に…
吉備信用金庫

きびしんの概要と地域社会との関係

〈2024年9月末現在〉



●預金・貸出金の状況

預金積金は、2024年3月末比1,074百万円増加し、186,234百万円となりました。貸出金は、同807百万円増加し、65,415百万円となりました。

(単位：百万円)

	2024年3月末	2024年9月末
預金積金	185,159	186,234
うち法人預金	18,227	19,297
うち個人預金	148,882	147,356
うち金融機関公金預金	18,049	19,580
貸出金	64,608	65,415
うち法人事業者	36,245	37,144
うち運転資金	17,975	18,702
うち設備資金	18,270	18,441
うち個人	20,826	21,027
うち地方公共団体	7,535	7,243

●資金の運用状況（貸出金を除く）

お客さまからお預入れいただいた資金のうち、貸出金による運用のほかには有価証券による運用も行っております。有価証券の運用につきましては、安全運用を基本に据えつつ、可能な範囲のリスクテイクにより、収益確保に努めた結果、当期末の有価証券残高は69,606百万円となりました。

(単位：百万円)

	2024年3月末	2024年9月末
余資運用残高	125,275	125,241
うち預け金	54,284	55,109
うち有価証券	70,464	69,606
うち金銭の信託	526	525

(単位：百万円)

●収益の状況

業務収益は資金運用収益、役務取引等収益が増加し、前年同月比85百万円増加しました。業務費用は経費が減少したものの、資金調達費用、役務取引等費用、その他業務費用は増加し同53百万円増加しました。その結果、業務純益は同31百万円増加しました。経常利益は同7百万円増加、当期純利益は同14百万円減少しました。

	2023年9月末	2024年9月末
業務収益	878	963
資金運用収益	789	863
役務取引等収益	86	99
その他業務収益	1	0
業務費用	746	800
資金調達費用	9	27
(うち金銭の信託運用見合費用)	—	0
役務取引等費用	76	82
一般貸倒引当金繰入額	—	—
経費	658	652
業務純益	131	163
実質業務純益	131	163
コア業務純益	131	200
コア業務純益 (投資信託解約損益除く)	131	189
経常利益	199	207
当期純利益	160	145

●自己資本の充実度

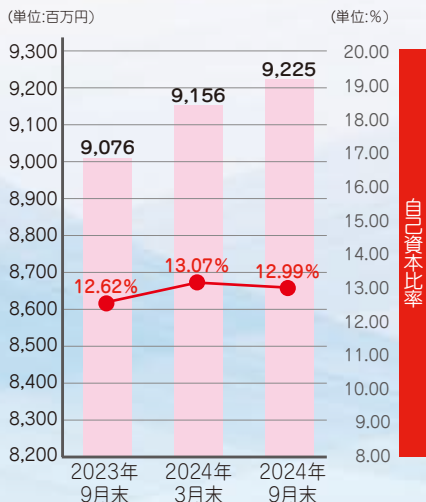
2024年9月期の自己資本比率は、リスク・アセット等の額の合計額が970百万円増加したこと等により、2024年3月末比0.08ポイント低下し12.99%となりました。しかし、国内基準の4%を大きく上回る水準を維持しており充実しています。

1. 自己資本の構成に関する事項 (単体)

(単位：百万円)

	2024年3月末	2024年9月末
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	9,205	9,351
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	100	56
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、経過措置 (自己資本比率改正告示附則第5条第5項) によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (A)	9,306	9,407
コア資本に係る調整項目の額 (B)	150	182
自己資本の額 (A) - (B) = (C)	9,156	9,225
リスク・アセット等の額の合計額 (D)	70,018	70,988
自己資本比率 (C) / (D)	13.07%	12.99%

●自己資本額・比率の推移



□ 自己資本額 ●—● 単体自己資本比率

2. 自己資本の充実度に関する事項

(単位：百万円)

	2024年3月末	2024年9月末
信用リスク・アセット、所要自己資本の額合計	2,669	2,708
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	131	131
単体総所要自己資本額	2,800	2,839

注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準 (平成18年金融庁告知第21号)」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

きびしん S-スタ ニュース

令和6年7月11日

「そうじゃスタートアップサポート」制度が始まりました

当金庫S-スタで、新サポート「そうじゃスタートアップサポート」制度の発表会を行いました。

本制度は、総社市の賑わいづくりに関連し、若者が創業したい、チャレンジしやすい町として足並みをそろえ応援する制度です。

総社の課題解決、イノベーション事業、事業承継などのプランの公募から事業を審査し、専門家が起業をサポートします。ファイナンスはもちろん、応援金として50万円の支給とクラウドファンディングなどの応援も行います。



発表会の様子

関連するSDGs目標



令和6年7月11日

Sにゃんステッカーが始まりました

当金庫S-スタのオープン3周年記念事業として、キャラクター「Sにゃん」を用いた「S-スタ印の応援店」ステッカーを作成し、応援店の店頭ステッカーを貼っていただきました。

「Sにゃん」は岡山県立大学デザイン学部・ビジュアルデザイン学科の学生4名が「長く愛されるキャラ、商売繁盛、力強さ、招き猫、スーパーマンのイメージ」「千客万来、お客様を招き入れる力を持つ、いざという時に頼りになる存在」をコンセプトに作成したキャラクターです。



応援店の方にステッカーを貼っていただきました

関連するSDGs目標



きびしん SDGs ニュース

令和6年6月7日

認知症予防セミナーを開催しました

サンロード吉備路にてフコクしんらい生命保険株式会社・株式会社公文教育研究会とともに、認知症予防セミナーを開催しました。

セミナーは、①認知症および脳に関する知識の講話②認知症に関するドキュメンタリー映画の鑑賞③「学習療法」と家庭で出来る頭の体操についての3部構成となっており、72名の方にご参加いただきました。参加者の皆さんで頭の体操を声に出して実践したり、実際の学習療法を体験されていました。



セミナーの様子

関連するSDGs目標



令和6年6月14日

災害備蓄品を提供いたしました

「信用金庫の日」にあわせて、社会福祉法人岡山県社会福祉協議会（総社市本所）へ災害備蓄品を提供いたしました。

この取り組みは保存期限（令和7年4～5月）が到来する食品関連物資を廃棄してしまうのではなく、各地域で有効活用していただくため、岡山県内7信用金庫が取り組み、当金庫は社会福祉法人岡山県社会福祉協議会（総社市本所）へ非常食（米・パン）を提供いたしました。



関連するSDGs目標



サポート紹介

中小企業の皆さまと
しんきんをつなぐデジタルサービス

ケイエール

しんきんを、
いつもそばに。

きびしん
コンサルティングパッケージ

YORI-SOI
～よりそい～

★YORI-SOIとは

事業の安定と成長を目指す事業者様に対し、当金庫職員が一人ひとり責任を持って寄り添い、ご支援させて頂くサブスクリプション型サービスです。

【ご利用手数料】 3万円+税(年)

【ご提供メニュー】

- ・定期訪問
- ・経営診断・決算分析
- ・資金繰り支援
- ・販路拡大支援
- ・事業計画書の策定支援
- ・きびしん内のノウハウの提供

- ・提携専門機関・専門家の紹介
- ・きびしんLINEによる広告宣伝
- ・持続化補助金実績報告支援
- ・有償で提供するコンサルティングメニューの手数料の各種割引特典
- ・その他随時追加予定

店舗一覧

本店 TEL 0866-92-2136
真備支店 TEL 086-698-0206
高松支店 TEL 086-287-2277
足守支店 TEL 086-295-0071

美袋支店 TEL 0866-99-1756
総社西支店 TEL 0866-93-8168
一宮支店 TEL 086-284-2323
川辺支店 TEL 086-698-6811

東支店 TEL 0866-90-2220
倉敷庄支店 TEL 086-463-3120
西部支店 TEL 0866-94-4433
きびの里支店 TEL 0866-90-2220



心のふれあい 大切に...

吉備信用金庫

www.shinkin.co.jp/kibi/

最新情報はこちらから→



きびしん
HP 2次元コード



登録はこちらから→



きびしん
LINE 2次元コード